

弊社の法律書検索システムにおける著作物利用のポリシー

1 本ポリシーの公表の趣旨について

弊社は、ユーザーの皆様が求める法律書を効率よく探し出せるためのサービスとして、「LION BOLT 法律書検索プラン」（以下、「本システム」といいます。）を通じて、著作権法第 47 条の 5 第 1 項第 1 号に基づき、ユーザーが指定したキーワードを受けて、本システムに搭載されている法律書（以下、「資料」といいます。）を全文検索し、当該キーワードが含まれる部分（以下、「スニペット」といいます。）を画像表示するサービスを提供しています（以下、「本システム」といいます。）。

本ポリシーは、著作権者の皆様に本システムの目的やこのサービスが適法に運営、実施されていることにつき、ご理解を頂くために、著作物利用の考え方を公表するものです。

2 本システムについて

本システムは、著作権法第 47 条の 5 第 1 項第 1 号に基づき、ユーザーが指定したキーワードが含まれる資料のスニペットを画像表示します。上記規定は、「軽微利用」の範囲内において、検索結果にヒットしたスニペットを表示することを権利制限の対象とするものであり、「軽微利用」の範囲内か否かの判断要素としては、以下の 4 つが示されています。

- ①利用に供される部分の占める割合
- ②利用に供される部分の量
- ③利用に供される際の表示の精度
- ④その他の要素

本システムにおけるスニペット表示は、以下に示すとおり、上記いずれの観点からも、「軽微利用」の範囲内と評価される仕様となっています。

①利用に供される部分の占める割合

本システムで表示されるスニペットは、1 ページにつき、1 スニペットまでと設定されています。仮に 1 ページの中にユーザーが指定したキーワードが含まれる箇所が複数存在する場合でも、同一ページ内で複数のスニペットが表示されることはありません。また、ユーザーがキーワードを変えて連続して検索した結果、前回の検索

で表示されたスニペットと同一ページ内の違う箇所がヒットした場合であっても、当該箇所のスニペットは表示されないよう設定されています。

例) 1回目の検索(キーワード「●●」)でA書籍の50ページの1行目～4行目までがスニペット表示された場合、次の検索(キーワード「××」)で同一書籍同一ページ、5行目～8行目がヒットしても当該部分はスニペット表示されない

②利用に供される部分の量

本システムで表示されるスニペットは、1ページ中の4行程度の文字数に設定されています。

③利用に供される際の表示の精度

当該要素は、書籍内のイラスト等のビジュアルコンテンツについて、軽微利用の範囲内といえるためには、表示の精度を低くする必要があるという形で問題となります。本システムでは、テキストのみがスニペット表示される仕様となっており、当該要素を考慮する必要はありません。例えば、キーワードが含まれるページに写真が含まれていても、これがスニペット表示されることはありません。

④その他の要素

「その他の要素」は、文化庁著作権課「デジタル化・ネットワーク化に進展に対応した柔軟な権利制限規定に関する基本的な考え方(著作権法第30条の4、第47条の4及び第47条の5関係)」(令和元年10月24日)によれば、「紙媒体での表示の大きさ、写真の紙面への掲載であれば何平方センチメートルの大きさと利用されているか」といったことを意味すると説明されております。

本システムの資料は法律分野及び周辺関連分野(税務、会計、登記等)のタイトルに限られます。法律分野の性質から、ユーザーは、著作物の論旨を正確に把握する必要があるところ、そのためには、1ページにつき4行程度のスニペット表示だけでは足りず、全体を通読する必要があると考えられ、かかる観点からも、本システムにおけるスニペット表示は、④の観点からも問題がないと整理されます。

なお、著作権法第47条の5第1項は、上記①～④の要素から「軽微利用」の範囲内であると評価されるとしても、「著作権者の利益を不当に害する場合」には、権利制限の対象にはならない旨を規定しています(同項ただし書)。これに該当するか否かは、著作物の利用市場と衝突するか、あるいは将来における著作物の潜在的販路を阻害するかという観点から判断され、書籍の場合、スニペットの表示により、その書籍の本来の需要を満たしてしまうようなケース(例:辞書)がこれに該当するとされております。この点、本システムでは、このような著作物は検索の対象ではありません。

2-1 検索結果の表示の基準について

本システムにおいて、検索の結果表示は、以下の基準で決定されています。なお、基準は、ユーザーの利便性の観点から随時改良が行われる可能性があり、変更された場合は、本ポリシーも更新されます。

① 表示の順序（書籍、ページ、スニペットの順序）

ユーザーが指定したキーワードが含まれるページにおいて、当該キーワードと、当該ページ中の他のキーワードを参照し、当該ページが指定キーワードについて「どの程度重点的な解説を行っているか」という観点から独自にスコア化をしています。そして、ページごとのスコアの合計値が高い書籍が上位表示され、同一書籍内でのスニペットは、スコアが高いページが上位表示されます。

② 表示の順序（同一ページ内で複数のスニペットがある場合の選択）

同一ページ内に、指定キーワードを含む箇所が複数存在する場合、どの部分がスニペット表示されるのかについては、同一ページ内の該当箇所に関し、その周辺の数行単位でスコア化し、最もスコアの高い数行がスニペット表示されます。

なお、ユーザーの選択により「出版日の新しい順（古い順）」「ページの昇順（降順）」等に表示の順序を切り替えることが可能です。

2-2 不正利用に対する事前対策・内部監視・対応について

本システムにおいては、通常では考えられないような検索を実行し、大量のスニペット表示を企図するような、異常な検索が実行された場合（例：機械的な手法等）であっても、2. ①に記載したとおり、同一ページ内で連続する部分がスニペット表示されない設定になっています。また、本システムへのアクセスは常時監視を行っており、異常なアクセスが検出された場合、直ちに担当者に通知される体制となっています。通知された場合、担当者が直ちに状況を確認し、必要に応じてアクセス遮断や利用規約に基づいた退会措置等の厳正な対応を行います。

3 除外のご希望について

本システムについて、対象から除外することをご希望されるタイトルがある場合、

後述の連絡先に①出版社名、②タイトル名、③ISBN、④除外を希望する具体的な理由を明記の上、ご連絡をお願いいたします。弊社にて、除外の可否につき、検討いたします。

4 その他のお問い合わせについて

本システムに関するお問い合わせやご要望等に関するご連絡は、以下のメールアドレスまでご連絡をお願いいたします。

info@sapiens-inc.jp

2021年11月17日
改定：2025年2月19日
株式会社サピエンス